

## 佐藤 勤 先生

### 先生のプロフィール

**【出身地】**

東京

**【専攻】**

利益相反取引

**【近年(2~3年)の担当科目】**

会社法、企業法務

**【好きな食べ物】**

イチゴ



**学生：**それではインタビューを始めさせていただきます。早速一つ目の質問です。先生の研究内容とその内容に興味を持った理由を教えてください。

**先生：**研究内容は、利益相反取引です。金融機関は、企業との間の多様な取引を通じて、多くの複雑な利害関係を持っています。近年では伝統的な間接金融業務以外にも、市場型間接金融、直接金融等、企業や個人との間で多様な金融取引が行われています。そのことから、金融秩序維持、市場機能の維持、および顧客保護の視点から、金融機関の取引、特に利益相反規制について、興味を持ち研究を行っています。

**学生：**次に、研究内容の魅力について教えてください。

**先生：**国際化、IT 化のますますの進展から、日々新しい金融商品や制度が生まれ、研究課題も豊富にあることです。

**学生：**講義時に心がけていることは何ですか？

**先生：**会社法は、平成 17 年に成立し、その後も何度となく改正が行われている法律であることから、新しい判例や学説が公表されています。そのため、最新の内容を授業に取り込むことを心掛けています。また、内容が身近ではないので、参考となる資料や課題の提供等、授業外で予復習しやすい材料を提供することも心掛けています。

**学生：**ゼミの特色について教えてください。

**先生：**ゼミは、講義の行われていない内容なので、知識の修得・確認のための「講義」その

確認となる「問題練習」、その応用・事例研究である「判例研究」という3つの内容を織り交ぜて行っています。

学生：次に、学生時代に失敗したことを教えてください。

先生：特に大きな失敗はしていないことが失敗なのかもしれません。

学生：ありがとうございます。そんな先生が思う、学生のうちに経験しておいた方がいいことやつけておいた方がいい力を教えてください。

先生：長い人生で多くの自由な時間を持てるのは、大学生の時だけなので、時間を無駄にせず、有意義に時間を活用すれば、それが将来にとって貴重な「経験」になるのではないでしょうか。

学生：最後に学生に向けて一言お願いします。

先生：批判的な物の見方と建設的な意見を言えるように努力しよう。

### ★ プログレッシブ 佐藤 ゼミの実態！（2023年度ゼミ生3名）

#### ★ 佐藤 先生のトリセツ

知識が豊富でいろいろなことを知っている！  
難しい話題でもかみ砕いて整理したり、丁寧な解説をしてくださったりするので  
分かりやすい！  
判例研究の仕方について一から教えてくださいます！

#### 日々や休暇中の課題

#### 活動内容

##### 【日々の準備、課題】

- ・自分の報告準備  
(判例を読んでレジュメを作成します。)

##### 【長期休暇課題】

- ・なし

##### 【ゼミのタイムスケジュール】

- ・担当者の報告
- ・事案の整理
- ・報告についての議論
- ・先生の補足